

# 第1回患者適合型手術支援ガイド研究会

脊椎脊髄外科医 諸先生 御机下

謹啓

時下、先生方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。このたび下記の要領で「第1回患者適合型手術支援ガイド研究会」を開催させて頂きたく存じます。

従来より、強い変形のある脊椎や頸椎椎弓根などへのスクリュー挿入に際しては、術中透視画像やナビゲーション・システムなどによる支援がなされています。しかし、術中放射線被曝や手術対象となる脊椎の動きによるスクリュー設置不良など種々の問題が残されているように思われます。一方、最近では、術前画像データを基にして個々の患者の各脊椎骨に適合したガイドを作成して脊椎手術を支援するシステムが紹介され、その良好な成績について報告されるようになってきました。ただ、現時点では、まだこれらのシステムは全国的にも散発的にしか利用されていないのが現状のようです。

そこで、わたしたちはこの安全で正確なシステムを広く普及させることを目的として本研究会を立ち上げました。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせのうえご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬白

患者適合型手術支援ガイド研究会

発起人 代表

神戸労災病院 院長

鷲見正敏



記

日時：10月14日(土) 17時30分～19時30分

第26回日本脊椎インストゥルメンテーション学会閉会式終了後

会場：ホテル日航金沢 3階孔雀の間

第26回日本脊椎インストゥルメンテーション学会第2会場

ホテル日航金沢 〒920-0853 石川県金沢市本町2-15-1 TEL 076-234-1111(代表) FAX:076-234-8802

# 第1回患者適合型手術支援ガイド研究会

## ー プログラム ー

1. 開会挨拶 神戸労災病院 院長 鷺見正敏  
2. 「患者適合型手術支援ガイドの歴史」 神戸労災病院 院長 鷺見正敏

座長：大阪医科大学 整形外科教授 根尾昌志

3. 「オーダーメイドテンプレートを用いたマルチステップスクリューガイド法」  
秋田県立脳血管研究センター 脊髄脊椎外科診療部 部長 菅原 卓  
4. 「My Spine の使用経験から ー適応と注意点ー」  
浜松医科大学 整形外科 講師 長谷川智彦

## ー 休 憩 ー

座長：大阪労災病院 副院長 岩崎幹季

5. 「外保連の考え方やスタンスについて」  
日本脊椎脊髄病学会社会保険等システム検討委員会、関東労災病院 整形外科 脊椎外科 山田浩司  
6. 「頸椎椎弓根スクリューと Magerl スクリュー挿入のためのガイドジグの開発」  
富山大学医学部附属病院 整形外科診療教授 川口善治  
7. 閉会挨拶 富山大学医学部附属病院 整形外科診療教授 川口善治

<情報交換会>

19時30分~21時 ホテル日航金沢 3階孔雀の間

日本脊椎インストゥルメンテーション学会第3会場

ホテル日航金沢 〒920-0853 石川県金沢市本町2-15-1 TEL 076-234-1111(代表) FAX:076-234-8802

患者適合型手術支援ガイド研究会  
鷺見正敏

鷺見正敏

神戸労災病院 院長